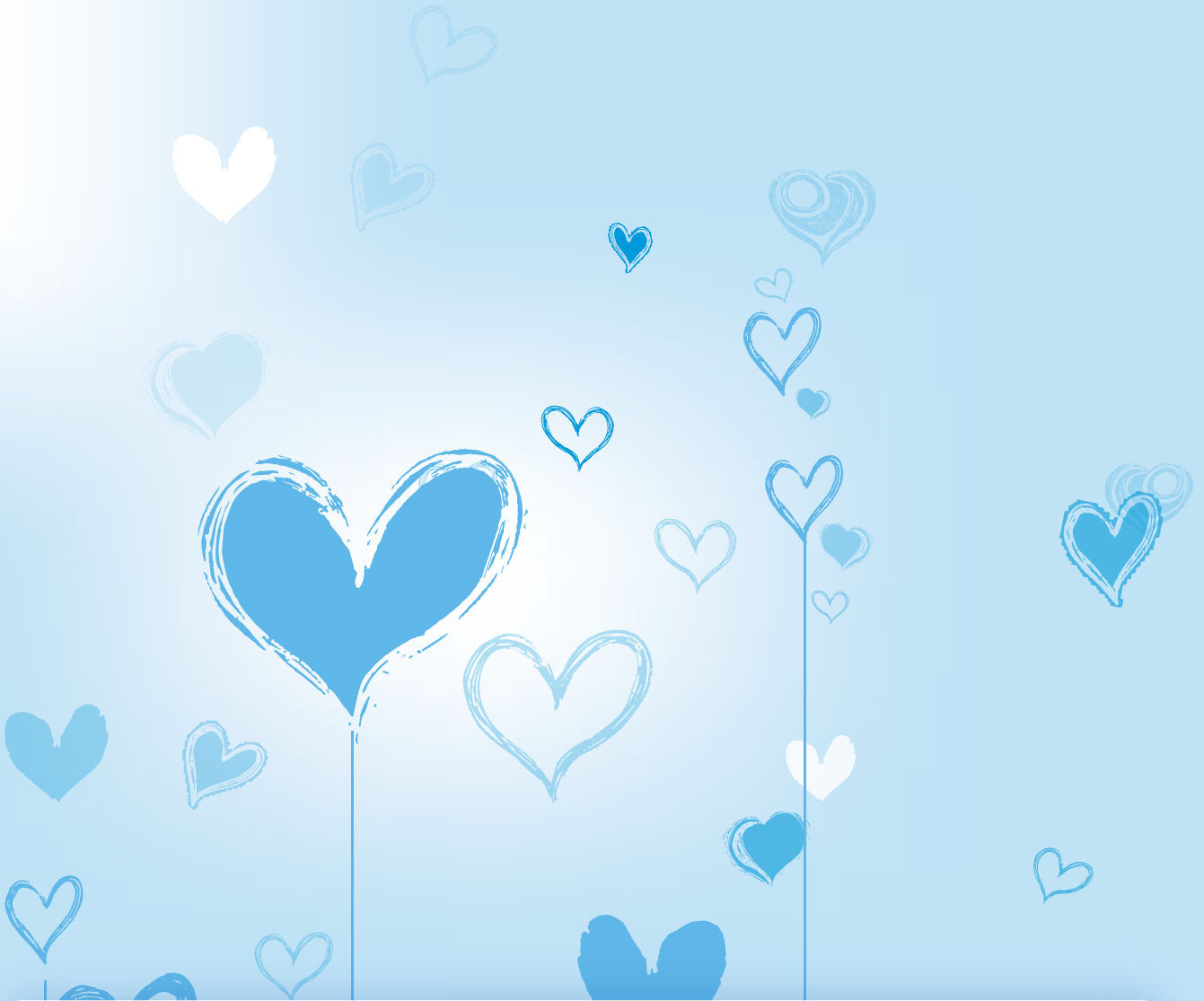




静岡ろうきんの現況 2016 半期DISCLOSURE 2016.4.1~2016.9.30



当金庫は、働く人の夢と共感を創造する協同組織の福祉金融機関として、皆様からの信頼にお応えするために健全経営に努めています。本ディスクロージャーは、直近の経営内容を多くの皆様に知っていただくために、2016年9月末時点の経営情報を取りまとめ、自主的にご報告するものです。

金額・比率の表示方法のご案内

- ・各表に表示した金額単位未満の端数を切り捨てて記載しています(ただし、「金融再生法ベースの資産査定状況」については、金額単位未満を四捨五入しています)。
- ・各表に表示した諸比率は少数点第3位を切り捨てて第2位までを記載しています。
- ・小計・合計等の合算は、円単位まで算出し、金額単位未満を切り捨てて記載しています。したがって、内訳の合計と小計欄・合計欄の金額が一致しない場合があります。
- ・金額・比率とも該当数値がない場合は「—」、該当数値はあるものの表示単位に満たない場合は「0」で表示しています。
- ・当金庫では、9月期決算は法定されていないため、会計監査人の監査を受けておりません。表示の計算値等は、内部規程に基づき3月期決算に準じて算出しています。

静岡県労働金庫

▶2016年度上半期事業概況



◆静岡ろうきんの概況(2016年9月末)

■ 本店所在地	静岡市葵区黒金町5番地の1	■ 常勤従業員数	753人
■ 創立	1953年3月1日	■ 団体会員数	2,475会員
■ 出資金	38億円	■ 間接構成員数	510,058人
■ 店舗数	27店舗 ※インターネット静岡支店を含みます。		

◆預金・預かり資産・融資の状況

●預金

預金残高は、2016年度期首から122億72百万円増加し、1兆218億38百万円となりました。年間増加目標額50億円に対し、245.44%の達成状況となっています。

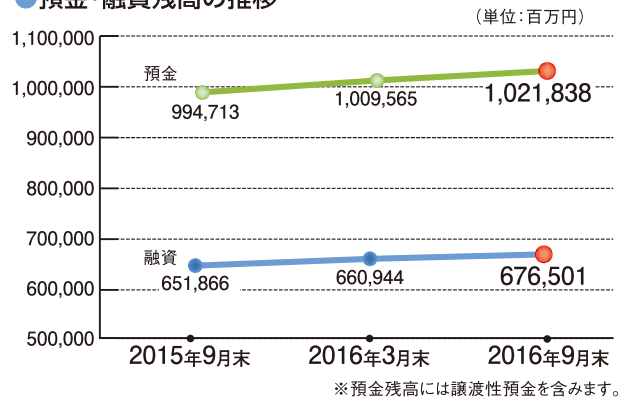
●預かり資産

2016年度上半期の預かり資産(国債・投資信託・個人年金保険)販売額は、37億44百万円となりました。年間販売目標額100億円に対し、37.44%の達成状況となっています。

●融資

融資残高は、2016年度期首から155億57百万円増加し、6,765億1百万円となりました。年間増加目標額120億円に対し、129.64%の達成状況となっています。

●預金・融資残高の推移



◆損益の状況

2016年9月末の当期純利益は

10億73百万円

(前年同期10億88百万円)となりました。

(単位:百万円)

	2015年9月末	2016年9月末	増減
業 務 純 益	1,525	1,509	△ 16
経 常 利 益	1,484	1,429	△ 54
当 期 純 利 益	1,088	1,073	△ 14

◆貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	2015年9月末	2016年9月末	科 目	2015年9月末	2016年9月末
(資産の部)			(負債の部)		
現 金	5,923	6,844	預 金 積 金	980,837	1,002,782
預 け 金	301,549	327,262	普 通 預 金	283,456	292,929
有 価 証 券	125,523	135,402	定 期 預 金	696,028	708,293
貸 出 金	651,866	676,501	定 期 積 金	—	—
手 形 貸 付	6,286	10,013	その他の預金	1,352	1,559
証 書 貸 付	639,022	659,049	譲 渡 性 預 金	13,875	19,056
当 座 貸 越	6,557	7,439	借 用 金	22,163	52,729
そ の 他 資 産	9,559	9,210	そ の 他 負 債	3,947	3,567
有 形 固 定 資 産	8,520	7,612	代 理 業 務 勘 定	—	—
無 形 固 定 資 産	9	8	賞 与 引 当 金	424	418
繰 延 税 金 資 産	1,121	575	退 職 給 付 引 当 金	3,771	3,804
債 務 保 証 見 返	3,083	2,557	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	54	60
貸 倒 引 当 金	△ 75	△ 78	そ の 他 の 引 当 金	233	225
(うち個別貸倒引当金)	(△ 1)	(△ 1)	債 務 保 証	3,083	2,557
			負 債 の 部 合 計	1,028,391	1,085,201
			(純資産の部)		
			出 資 金	3,903	3,894
			利 益 剰 余 金	73,280	73,762
			処 分 未 済 持 分	△ 2	△ 1
			会 員 勘 定 合 計	77,181	77,655
			そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	2,530	4,025
			繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	△ 1,022	△ 986
			評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	1,507	3,039
			純 資 産 の 部 合 計	78,689	80,694
資 産 の 部 合 計	1,107,081	1,165,896	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	1,107,081	1,165,896

◆損益計算書

(単位:百万円)

科 目	2015年4月1日から 2015年9月30日まで	2016年4月1日から 2016年9月30日まで
経 常 収 益	8,273	8,093
資 金 運 用 収 益	7,277	7,069
役 務 取 引 等 収 益	394	448
そ の 他 業 務 収 益	601	575
そ の 他 経 常 収 益	0	0
経 常 費 用	6,788	6,664
資 金 調 達 費 用	404	374
役 務 取 引 等 費 用	1,133	1,171
そ の 他 業 務 費 用	13	1
経 費	5,236	5,114
そ の 他 経 常 費 用	0	2
経 常 利 益	1,484	1,429
特 別 利 益	—	—
特 別 損 失	0	0
税 引 前 当 期 純 利 益	1,484	1,429
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	430	382
法 人 税 等 調 整 額	△ 34	△ 27
当 期 純 利 益	1,088	1,073



◆自己資本比率の状況

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する主な開示事項	2016年3月末	2016年9月末 (概算値)
コア資本に係る基礎項目の額 (経過措置による算入額) (イ)	76,660 (-)	77,733 (-)
コア資本に係る調整項目の額 (経過措置による不算入額) (ロ)	2 (3)	3 (5)
自己資本の額 (イ) - (ロ) (ハ)	76,657	77,729
リスク・アセット等の額の合計額 (経過措置による算入額) (ニ)	501,537 (△8,342)	529,162 (△8,329)
自己資本比率 (国内基準) (ハ) / (ニ)	15.28%	14.68%

(単位:百万円)

定量的な開示事項	2016年3月末	2016年9月末 (概算値)
信用リスクに対する所要自己資本の額	19,132	20,237
オペレーショナルリスクに対する所要自己資本の額	929	929
単体総所要自己資本額等	20,061	21,166

当金庫の自己資本比率は2016年9月末現在

14.68%

国内基準の最低所要自己資本比率である
4%を大きく上回る水準を維持しています。

(注)

・左表2016年9月末時点の自己資本比率は、内部規程に基づき3月末決算に準じて算出した概算値です。
・2014年3月末よりバーゼルIIIを適用した自己資本比率規制告示(平成18年金融庁・厚生労働省告示第7号、最終改正:平成26年3月28日)に示された基準により計算しています。

◆債権管理の状況

総貸出金に占めるリスク管理債権額の割合は、0.37%となっています。また、リスク管理債権に対しては、担保や保証機関の保証、貸倒引当金を引き当てることにより債権保全を図っています。

●リスク管理債権の状況

(単位:百万円)

	2015年9月末	2016年3月末	2016年9月末
破綻先債権	35	69	126
延滞債権	2,477	2,465	2,389
3か月以上延滞債権	3	7	22
貸出条件緩和債権	—	—	—
合計	2,516	2,542	2,538
総貸出金残高	651,866	660,944	676,501
総貸出金に占める割合	0.38%	0.38%	0.37%

●金融再生法ベースの資産査定状況

(単位:百万円)

	2015年9月末	2016年3月末	2016年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	627	810	821
危険債権	1,886	1,725	1,695
要管理債権 (小計)	3 (2,516)	8 (2,542)	22 (2,538)
正常債権	653,028	661,810	677,098
合計	655,544	664,352	679,637

(注)「リスク管理債権」では貸出金のみを対象債権としていますが、「金融再生法ベース」では貸出金のほか債務保証見返や与信関係未収利息、仮払金なども対象としています。

用語解説

【リスク管理債権】何らかの理由により、返済されない等の貸出金債権のことで、「破綻先債権」、「延滞債権」、「3か月以上延滞債権」、「貸出条件緩和債権」があります。

【破綻先債権】借り手の自己破産などにより、当金庫が返済を受けることが困難になる可能性が高い貸出金のことです。

【延滞債権】今後、上記の「破綻先債権」となる可能性が大きい貸出金、あるいは法的・形式的な破産の事実が発生していないものの、実質的には自己破産の状態に陥っている借り手の貸出金のことです。

【3か月以上延滞債権】借り手に収入が入ってこなくなる(会社の業績不振等)などの理由で当金庫が元金または利息の支払いを3か月以上受けていない貸出金(上記の「破綻先債権」、「延滞債権」を除く)のことで、

【貸出条件緩和債権】貸出金利の減免や利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄など、借り手に有利となる取決めを行っている貸出金(上記の「破綻先債権」、「延滞債権」および「3か月以上延滞債権」を除く)のことで、(ただし、借り手に有利な条件であっても、再建・支援目的でなければ「貸出条件緩和債権」には該当しません)。

【破産更生債権及びこれらに準ずる債権】総与信のうち、破産、会社更生、再生手続などの事由により経営破綻に陥っている借り手に対する債権およびこれらに準ずる債権のことで、

【危険債権】総与信のうち、借り手が経営破綻の状況には至っていないものの、財政状態・経営成績が悪化して契約に従った債権の元本の回収と利息の受取りができない可能性が高い債権のことで、

【要管理債権】貸出金のうち、上記の「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」と「危険債権」を除いた「3か月以上延滞債権」と「貸出条件緩和債権」の合計額のことで、

【正常債権】総与信のうち、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」および「要管理債権」を除いたもので、借り手の財政状態および経営成績に特段の問題がない債権のことで、

◆有価証券の時価情報

- 売買目的有価証券 保有していません。
- 満期保有目的の債券 保有していません。

- 子会社・子法人等株式及び関連法人等株式 保有していません。

●その他有価証券

(単位:百万円)

種類	2015年9月末			2016年3月末			2016年9月末		
	貸借対照表計上額	取得原価	差額	貸借対照表計上額	取得原価	差額	貸借対照表計上額	取得原価	差額
債券	115,224	111,604	3,620	120,577	115,032	5,544	129,360	123,801	5,558
国債	23,004	22,028	975	23,341	21,996	1,345	23,280	21,973	1,306
地方債	27,200	26,380	819	28,947	27,438	1,508	28,827	27,257	1,570
社債	65,019	63,194	1,824	68,288	65,597	2,690	77,252	74,570	2,681
その他	10,292	10,432	△140	9,460	9,506	△45	6,035	6,058	△23
合計	125,516	122,036	3,479	130,037	124,538	5,498	135,395	129,860	5,534

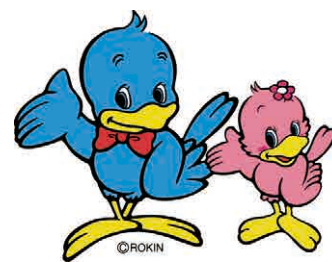
(注)○貸借対照表計上額は、2016年9月末における市場価格等に基づく時価により計上したものです。

○社債には、政府保証債、公社公債、金融債、事業債が含まれます。

○時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めておりません。

●時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券の主な内容および貸借対照表計上額 (単位:百万円)

種類	2015年9月末	2016年3月末	2016年9月末
	貸借対照表計上額	貸借対照表計上額	貸借対照表計上額
子会社・子法人等株式	—	—	—
関連法人等株式	—	—	—
非上場株式	7	6	6
合計	7	6	6



お預かりした預金を融資としてご利用いただくまでの間、その一部を余裕資金として有価証券等で運用しています。運用にあたっては、安全性を最優先し、収益性と流動性にも留意しています。

TOPICS

CSR「共生社会の実現に向けた取り組み」

※Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任

働く仲間の「お金」は助け合いのために！

〈静岡ろうきん〉では、「ろうきんの理念」の実践を通じて、人々が支え合う共生社会を実現するために様々な活動を行っています。以下に2016年度上半期の主な活動内容をご紹介します。



富士山麓の育林活動

◆環境への取り組み

●環境保護活動等への参加

4月26日の「日中韓三カ国環境大臣会合（静岡市にて開催）」に合わせて実施された温暖化防止イベント「STOP温暖化！ライトダウン」に参加協力しました。また、7月2日には、国際協同組合年（2012年）を機に開始した富士山麓の育林活動に参加し、下草刈りを行いました。

●「環境保護に役立宣言」

8月24日、静岡県地球温暖化防止活動推進センターへ、みなさまにご利用いただいたローン1件あたり50円で算出した606,250円を寄付しました。2009年度からの寄付金累計額は約700万円となり、県内小学生の環境教育プログラム等に活用されています。



「環境保護に役立宣言」寄付金贈呈

◆地域社会で活躍する団体への支援

2015年度よりポイントアッププレゼントを通じたお客様の選択による寄付を実施しています。お客様の寄付ポイントと同額を（ろうきん）が拠出し、合算して以下の二団体へ寄付しました。



「フードバンクふじのくに」への寄付金贈呈

寄付先	2015年度からの累計寄付金額 (うち「ろうきん」拠出分)
特定非営利活動法人 フードバンクふじのくに	805,600円 (402,800円)
公益財団法人 静岡県グリーンバンク	227,800円 (113,900円)

暮らしのあれこれ、
ご相談は〈静岡ろうきん〉へ。

オートローン 『役立宣言』
教育ローン 『役立宣言』
無担保住宅ローン 『役立宣言』

※静岡県内に居住または勤務している勤労者の方がご利用いただけます。

県内（ろうきん）の全営業店で開催中！

水曜よりみち相談会

毎週水曜日 17:00～19:00

各種ローンはもちろん、預金や投資信託、
個人向け国債、個人年金保険の相談もOK。 ※2

予約優先 ※1

いずれの相談会も、一部開催しない日がございます。

県内ローンセンターで開催中！

日曜のんびり相談会

毎週日曜日 9:00～12:00 13:00～16:00

3ローンセンターでは土曜日にも相談OK。
浜松中央ローンセンター・静岡中央ローンセンター・富士ローンセンター

予約制 ※1

※1 ご予約のない場合、混雑状況により当日のご相談をお受けできないこともありますので予めご了承ください。
※2 投資信託、個人向け国債、個人年金保険のご相談は予約制となります。

相談する時間がない方に！
インターネット仮申込

簡単

審査結果をスピーディに回答！

ビバ de ろうきん・携帯電話からでもOK！
フリーダイヤル 平日 9:00～18:00
0120-609-123

スマートフォン・モバイル
でアクセス

スマートフォン
<http://shizuoka.rokin.or.jp/sp/>

モバイル
<http://shizuoka.rokin.or.jp/mobile/>

いつもあなたの目線で。
静岡ろうきん

インターネットホームページ
<http://shizuoka.rokin.or.jp>

静岡ろうきん
半期ディスクロージャー
2016年11月
発行：静岡県労働金庫
〒420-0851 静岡市葵区黒金町5番地の1
TEL (054) 221-6100



この冊子は環境にやさしい
植物油インキを使用しています。